

# 2018年3月期 第2四半期決算説明会

挑戦と創造

2017年11月21日

**アイカ工業株式会社**

**本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。**

**これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにも全面的に依拠することは控えるようお願い致します。**

**また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。**

- 1. 2018年3月期 第2四半期実績**
2. 2018年3月期 通期計画
3. セグメントの現況および方策
  - 3-1 化成品セグメント
  - 3-2 建装建材セグメント
4. 海外事業の現況および方策
5. 中期経営計画C & C2000の進捗

# 1. 2018年3月期第2四半期 連結決算の概要

[単位:百万円]

	2017/3期 第2四半期		2018/3期 第2四半期				
	実績	率	計画	実績	率	伸率	達成率
売上高	72,754		75,000	78,012		7.2%	104.0%
営業利益	8,664	11.9%	8,900	9,300	11.9%	7.3%	104.5%
経常利益	8,749	12.0%	9,000	9,595	12.3%	9.7%	106.6%
四半期純利益※	5,242	7.2%	5,450	5,726	7.3%	9.2%	105.1%

※:親会社株主に帰属する四半期純利益

[一株当たり単位:円]

一株当たり純利益	80.3	-	83.5	87.7	-	-	105.5%
----------	------	---	------	------	---	---	--------

# 1. 第2四半期 連結決算の概要

## 伸び率

売上高	+7.2%	8期連続増収
営業利益	+7.3%	8期連続増益
経常利益	+9.7%	8期連続増益
四半期純利益※	+9.2%	2期連続増益

※親会社株主に帰属する四半期純利益

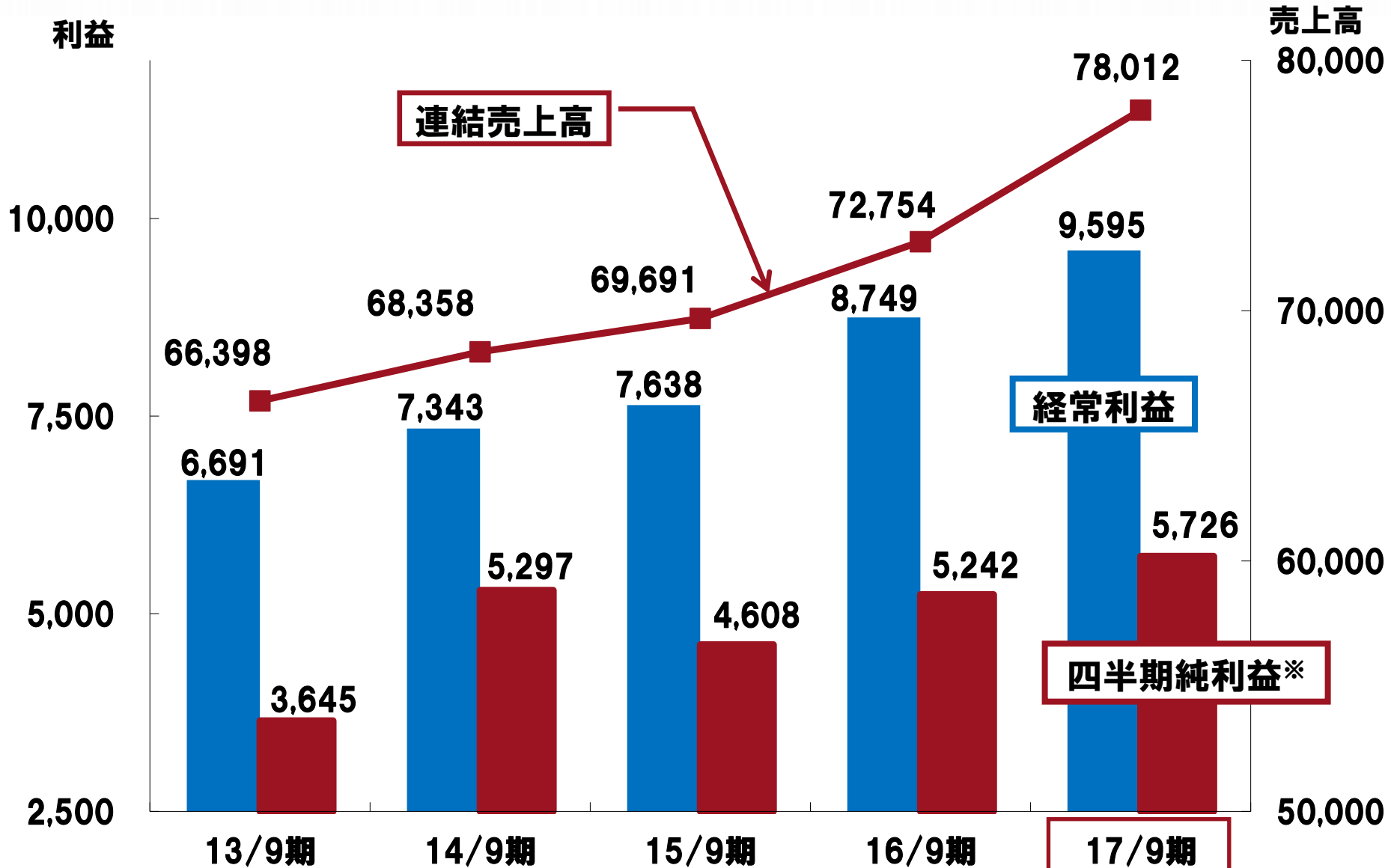
**売上・営業利益・経常利益** : 6期連続 過去最高を更新  
**四半期純利益** : 過去最高を更新

■ **国内事業**:住宅向け・非住宅向け共に 好調  
 機能材料事業 好調

■ **海外事業**:アイカ・アジア・パシフィック (AAP) 好調  
 東南アジアにおける化粧板販売 好調

[単位:百万円]

## 1. 第2四半期 連結決算の推移



※親会社株主に帰属する四半期純利益

# 1. 第2四半期 主要項目の状況

	2015/9期	2016/9期	2017/9期
	連結	連結	連結
設備投資額	12.1億円	15.9億円	19.7億円
減価償却費	15.8億円	17.0億円	17.0億円
研究開発費	11.9億円	12.8億円	13.0億円
借入金残高	29.8億円	15.9億円	20.7億円
期末人員			
国内	1,360人	1,554人	1,563人
海外	1,804人	1,836人	1,852人
合計	3,164人	3,390人	3,415人

[単位:百万円]

## 1. 第2四半期 セグメント別実績

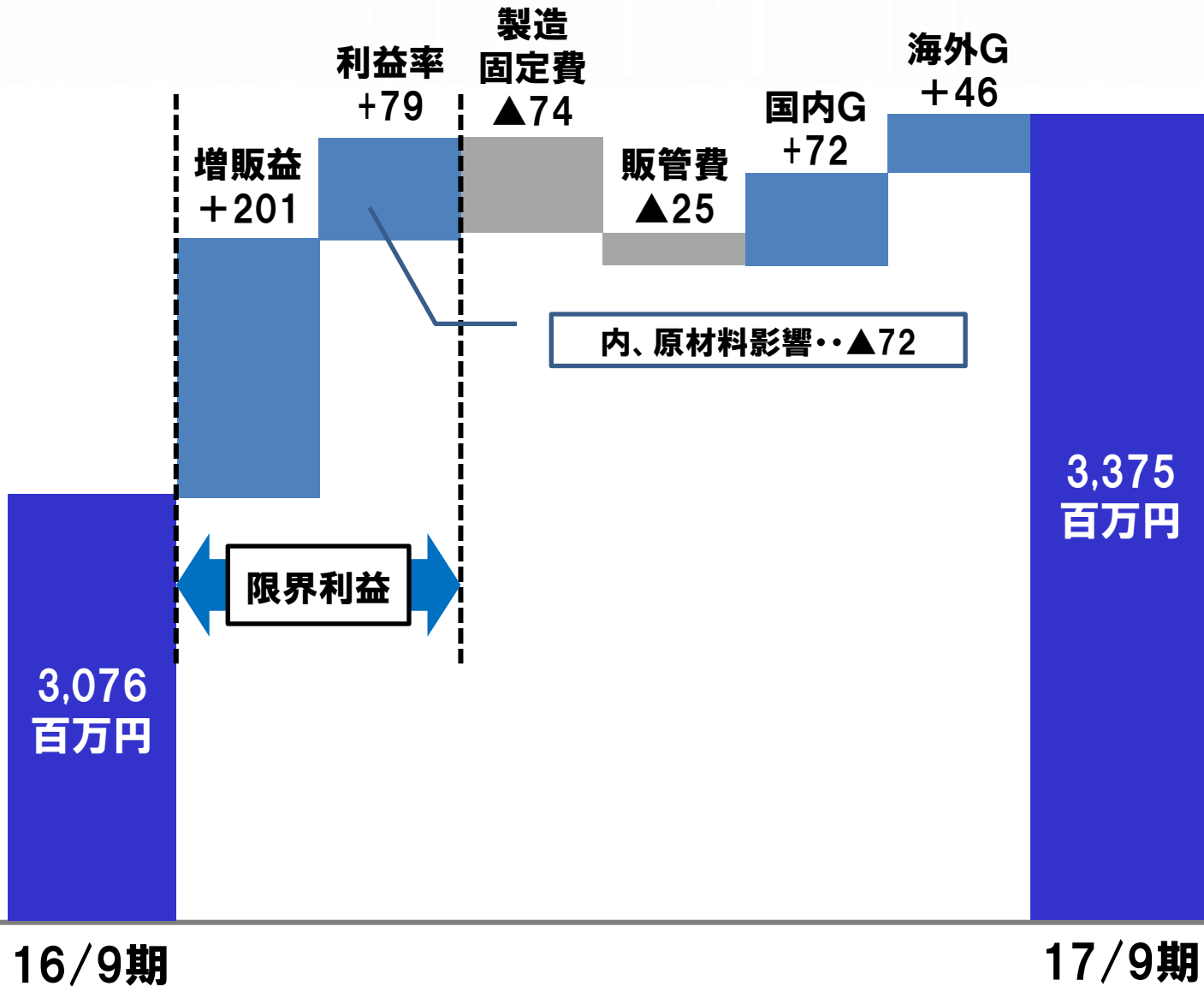
	売上高			営業利益			
	2016/9期 実績	2017/9期 計画	2017/9期 実績	2016/9期 実績	2017/9期 計画	2017/9期 実績	
化成品	36,659	37,910	39,889	3,076	3,112	3,375	金額
				8.4%	8.2%	8.5%	利益率
建装建材	36,095	37,090	38,123	6,776	6,977	7,169	金額
				18.8%	18.8%	18.8%	利益率
(配賦不能営業費用→)				▲ 1,189	▲ 1,189	▲ 1,244	金額
合計	72,754	75,000	78,012	8,664	8,900	9,300	金額
				11.9%	11.9%	11.9%	利益率



# 1. 利益増減(化成品) <16/9期vs.17/9期>

配賦不能営業費用控除前営業利益

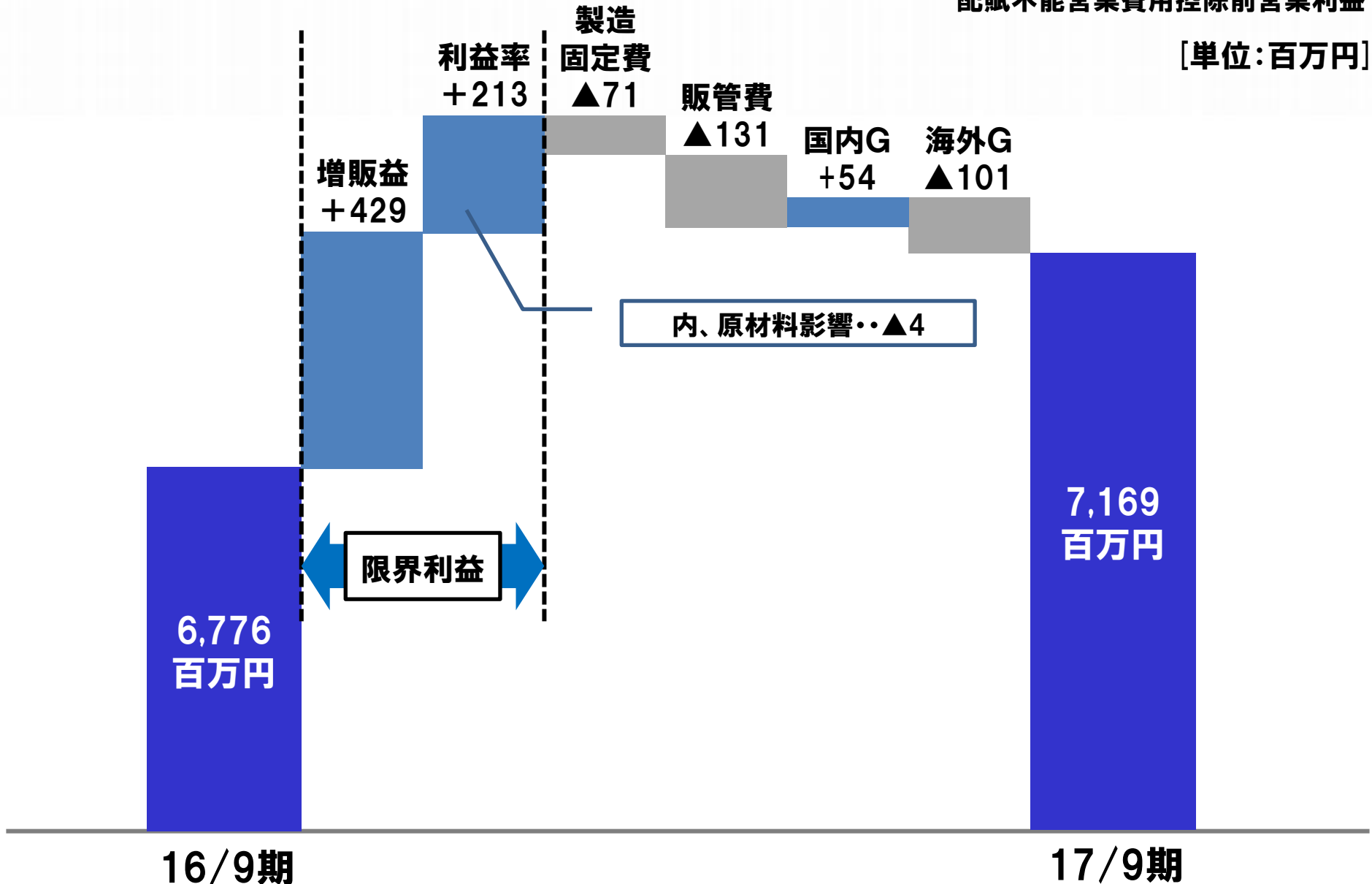
[単位:百万円]



# 1. 利益増減(建装建材) <16/9期vs.17/9期>

配賦不能営業費用控除前営業利益

[単位:百万円]



1. 2018年3月期 第2四半期実績
- 2. 2018年3月期 通期計画**
3. セグメントの現況および方策
  - 3-1 化成品セグメント
  - 3-2 建装建材セグメント
4. 海外事業の現況および方策
5. 中期経営計画C & C2000の進捗

[単位:百万円]

## 2. 2018年3月期計画

	2017／3期		2018／3期				対前期
	実績	利益率	期初計画	修正計画	利益率	伸率	増加額
売上高	151,633	-	156,000	159,000	-	4.9%	7,367
営業利益	18,099	11.9%	18,600	19,000	11.9%	5.0%	901
経常利益	18,374	12.1%	18,800	19,400	12.2%	5.6%	1,026
当期純利益※	11,064	7.3%	11,400	11,700	7.4%	5.7%	636
R O E	9.9%	-	9.7%	9.9%	-	-	-
R O A	7.0%	-	6.8%	7.0%	-	-	-
一株当たり純利益	169.5円	-	174.6円	179.2円	-	-	-
一株当たり株主資本	1,759.9円	-	1,847.5円	1,865.0円	-	-	-
設備投資額	38.7億円	-	50.0億円	50.0億円	-	-	-
減価償却費	34.5億円	-	35.0億円	35.0億円	-	-	-
研究開発費	26.7億円	-	27.5億円	27.5億円	-	-	-

※:親会社株主に帰属する当期純利益

## 2. 2018年3月期 通期セグメント別業績計画

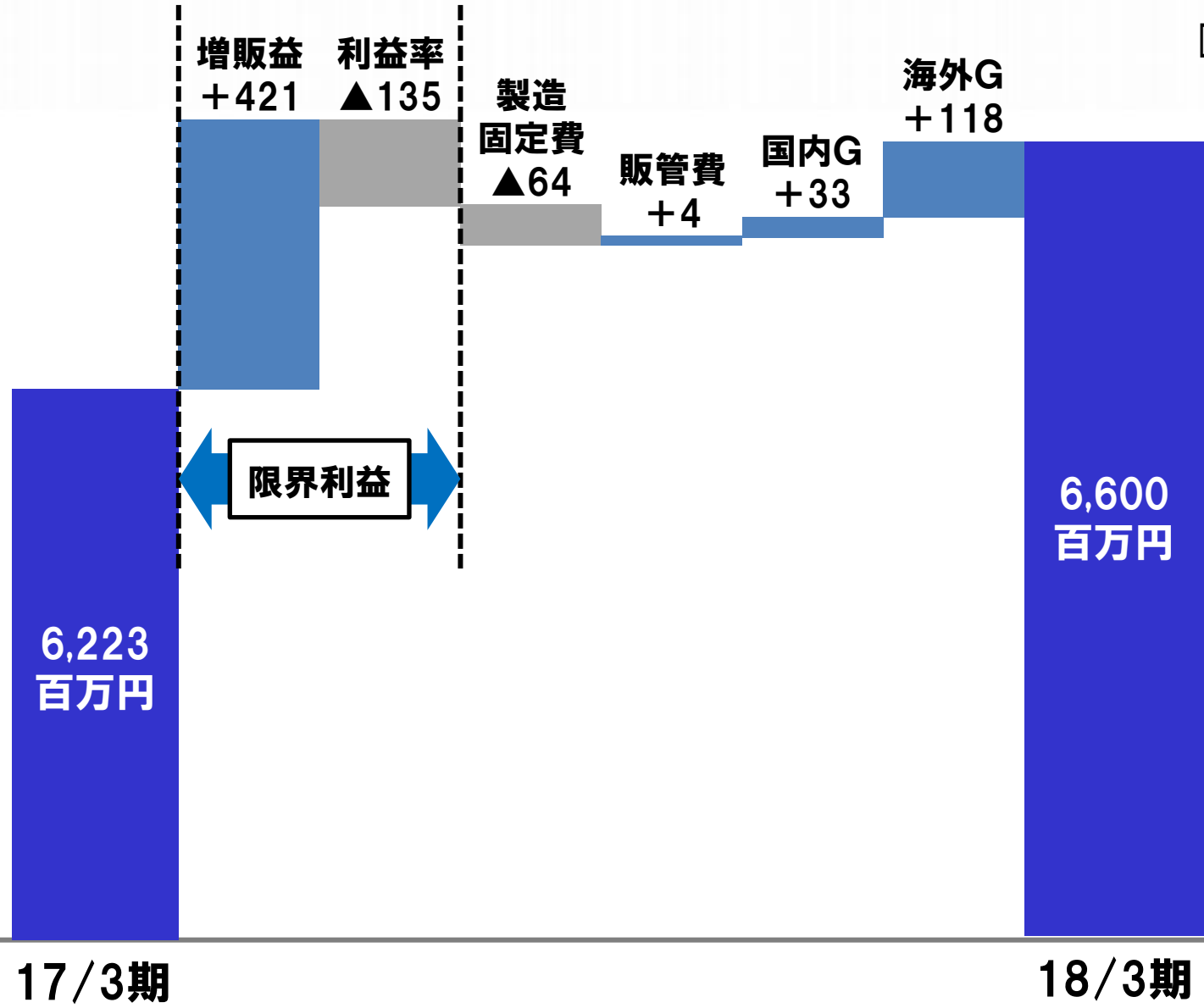
[単位:百万円]

	売上高			営業利益			
	2017/3期 実績	2018/3期 計画	差異	2017/3期 実績	2018/3期 計画	差異	
化成品	74,881	79,600	4,719	6,223	6,600	377	金額
				8.3%	8.3%	0.0%	利益率
建装建材	76,752	79,400	2,648	14,488	15,000	512	金額
				18.9%	18.9%	0.0%	利益率
(配賦不能営業費用→)				▲2,611	▲2,600	11	金額
合計	151,633	159,000	7,367	18,099	19,000	901	金額
				11.9%	11.9%	0.0%	利益率

# 2. 利益増減計画(化成品) <17/3期vs.18/3期>

配賦不能営業費用控除前営業利益

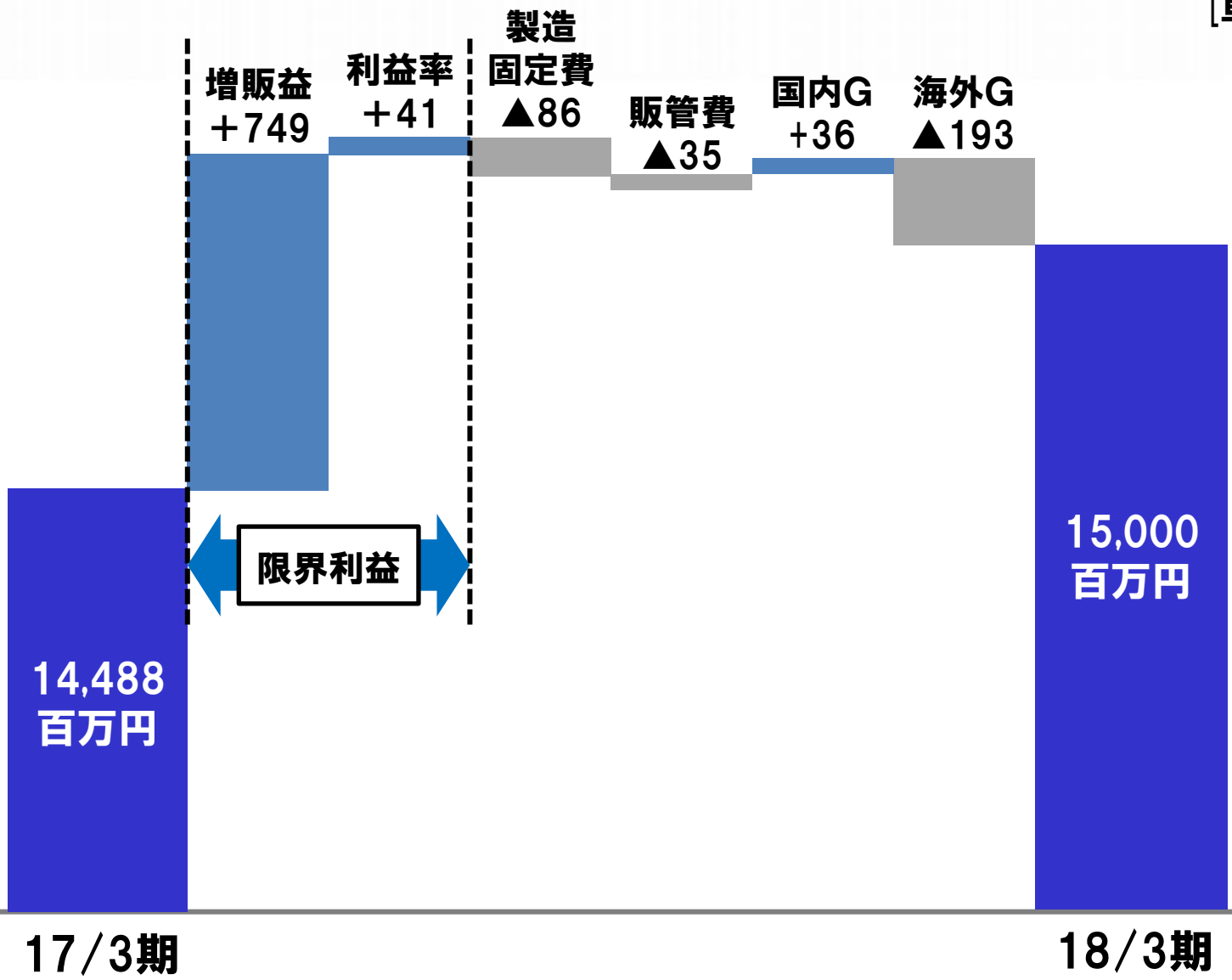
[単位:百万円]



# 2. 利益増減計画( 建装建材 ) < 17/3期vs.18/3期 >

配賦不能営業費用控除前営業利益

[ 単位: 百万円 ]



1. 2018年3月期 第2四半期実績
2. 2018年3月期 通期計画
- 3. セグメントの現況および方策**
  - 3-1 化成品セグメント**
  - 3-2 建装建材セグメント**
4. 海外事業の現況および方策
5. 中期経営計画C & C2000の進捗



## 化成品 商品群別売上実績(連結)

	2017/3期(実績)		2018/3期(実績・計画)			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期計画	伸率
接着剤	236.9億円	477.1億円	258.2億円	9.0%	509.6億円	6.8%
AAP	173.1億円	348.7億円	191.2億円	10.5%	375.0億円	7.5%
建設樹脂	48.1億円	97.0億円	46.8億円	▲2.6%	97.0億円	0.0%
機能材料	43.8億円	92.2億円	48.8億円	11.3%	100.0億円	8.4%
その他	37.7億円	82.3億円	44.8億円	19.1%	89.1億円	8.4%
合計	366.5億円	748.8億円	398.9億円	8.8%	796.0億円	6.3%

※AAP:アイカ・アジア・パシフィック

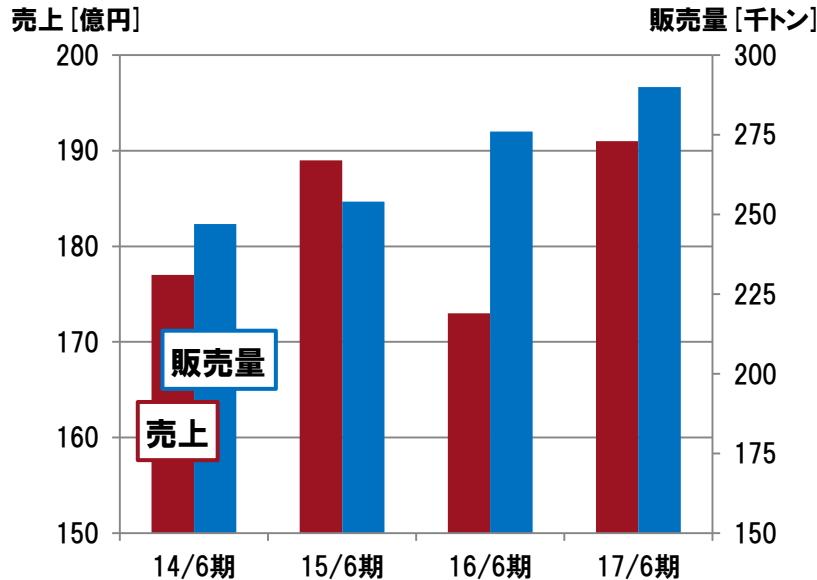
# 3-1 化成品セグメント 実績(接着剤)

## 海外:好調

### ■数量増および原材料価格転嫁で増収

- ・AAPタイの繊維板用樹脂、インドネシアの酢ビ  
中国の産業用樹脂を中心に数量増
- ・AAP×AICAシナジー、約5億円実績化  
(機能材料事業含む)

アイカ・アジア・パシフィック (AAP) の売上・販売量の推移



## 国内:好調

### ■合板需要増・M&A効果で増収・数量増

- ・アイカSDKフェノール+アイカ工業のキャバ活用
- ・国産構造用合板需要増により数量増



### ■主力接着剤・SE-1リニューアル

- ・セラール等の壁材用接着剤
- ・夏垂れにくく、冬押し出しやすく



売上:258億円(対前年109.0%)

国内外ともに、需要取り込み好調

# 3-1 化成品セグメント 実績(建設樹脂)

## ジョリパット (塗り壁材)



### ■ 低迷

- ・新築ハウスメーカー向け 低迷
- ・リフォーム向け 好調

## ジョリエース (塗床材)



### ■ 好調

- ・食品工場向け 好調
- ・住宅ベランダ用途 好調

## ジョリシール ダイナミックレジン (補修・補強分野)



### ■ 好調

- ・シール材 好調
- ・タイルはく落防止材 好調

売上:46億円 (対前年97.4%)

ジョリパット新築向け・・・低迷

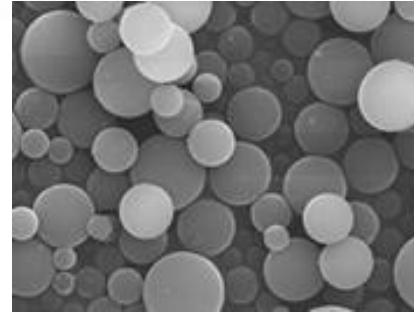
# 3-1 化成品セグメント 実績(機能材料)

## ホットメルト・機能性アクリル



- **低迷**
- ・ヘッドランプ用  
シール材 好調
- ・太陽光パネル  
向け 低迷

## 有機微粒子



- **好調**
- ・米国、中国化粧品  
向け輸出 好調
- ・金属用塗料向け  
改質材 好調

## UV樹脂・シリコーン



- **好調**
- ・粘着用途:電材・  
非電材分野向け  
共に好調
- ・スマートフォンや  
携帯ゲーム機等  
へ採用

## アクリル・コンパウンド



- **好調**
- ・手袋・紙/粘着・  
繊維用途 好調

売上:48億円 (対前年111.3%)

有機微粒子、UV樹脂・シリコーン・・・好調

# 3-1 化成品セグメント 方策(接着剤)

## 海外

### ■既存ビジネスの拡大、M&Aクロージング

- ・AAP (中国・タイ・インドネシア・シンガポール) で、  
設備投資実行
- ・TCC (タイ) のM&Aをクロージング



タイ・ケミカル・コーポレーション(タイ)  
 連結開始時期: 2018年1月予定  
 60%の株式取得  
 2016年12月期実績 (1THB=3.11円)  
 売上高: 50億円  
 営業利益: 4.3億円  
 従業員: 96名  
 ◎タイNo.1の繊維板用樹脂メーカーへ  
 ◎可塑剤ビジネスの獲得

## 国内

### ■フェノール樹脂事業の拡大

- ・合板向け接着剤の需要、継続刈取り
- ・10月に吸収合併した旧アイカSDKフェノール  
⇒断熱材・成形・研磨布紙市場の市場拡大

### 合板用途



### 研磨用途



### 断熱材



通期売上計画: 509億円 (対前年106.8%)

海外ビジネスの拡大 アイカSDKフェノールの合併効果

# 3-1 化成品セグメント 方策(建設樹脂)

## ■改修分野の強化・AS商品(アイカンソリューション商品)の拡販

吹きムラ低減ジョリパット

### ジョリパットワイド

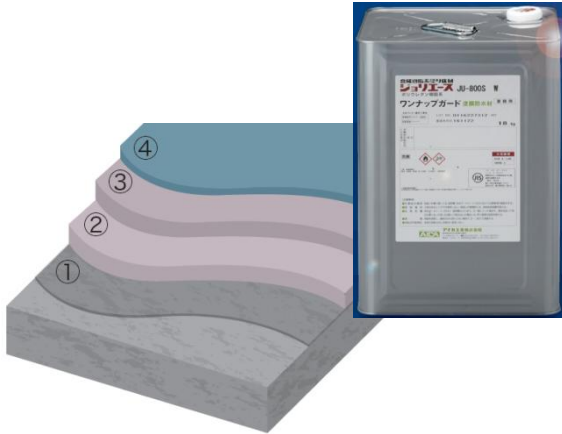


改修需要の取込み

大型(非木造)物件獲得

屋上・ルーフバルコニー・ベランダ用  
1液ウレタン塗膜防水工法

### ワンナップガード



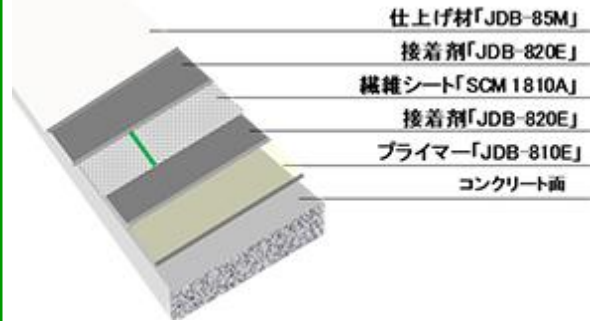
作業簡素化

職人不足対応

環境対応

トンネル(小片はく落対策)・橋梁  
コンクリート片はく落対策対応工法

### ダイナミックレジン ストロンガードTNK工法



インフラ老朽化対策

通期売上計画:97億円 (対前年100.0%)

改修市場 注力 塗り床需要・補修補強市場 取り込み

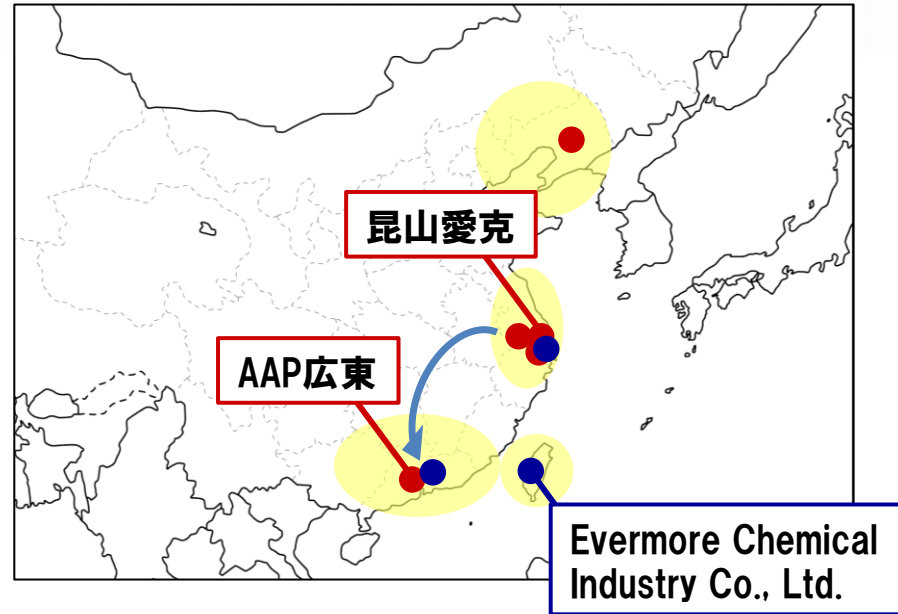
# 3-1 化成品セグメント 方策(機能材料)

## 有機微粒子



生産拠点:アイカ工業(株)丹波工場 (兵庫県)  
 新たな乾燥機棟の建設工事中  
 投資額:約1.4億円  
 時期:2018年5月竣工予定  
 2016年~2018年 投資総額:約2億円  
 生産能力:1.3倍へ拡大

## UV樹脂・シリコン



- 昆山から電子製品の需要エリア(広州)に近いAAP広東に、UV樹脂生産拠点を移設
- M&Aと海外展開の積極的な推進  
 Evermore Chemical Industry社の株取得

通期売上計画:100億円 (対前年108.4%)

供給体制の構築 海外展開 M&A

※AAP:アイカ・アジア・パシフィック

## 建装建材 商品群別売上計画(連結)

	2017/3期(実績)		2018/3期(実績・計画)			
	上半期	通期	上半期実績	伸率	通期計画	伸率
メラミン化粧板	73.7億円	158.4億円	77.0億円	4.6%	163.6億円	3.3%
ボード等 フィルム等	67.5億円	141.6億円	65.4億円	▲3.1%	139.5億円	▲1.5%
セラール	86.5億円	184.2億円	92.4億円	6.9%	191.4億円	3.9%
不燃建材	37.3億円	81.2億円	43.6億円	16.8%	89.6億円	10.3%
カウンター ポストフォーム	67.9億円	142.9億円	74.7億円	10.0%	150.5億円	5.3%
建具 インテリア建材	27.8億円	59.0億円	27.8億円	0.0%	59.1億円	0.3%
合計	360.9億円	767.5億円	381.2億円	5.6%	794.0億円	3.4%



# 3-2 建装材セグメント 実績

## 国内建設市場の市場環境

※アイカ需要期へずらし済み

期初予想	住宅:▲2.5%	非住宅:+0.9%
上期実績	住宅:+2.2%	非住宅:+2.7%
下期予想	住宅:▲2.6%	非住宅:+3.6%
通期予想	住宅:▲0.4%	非住宅:+3.1%

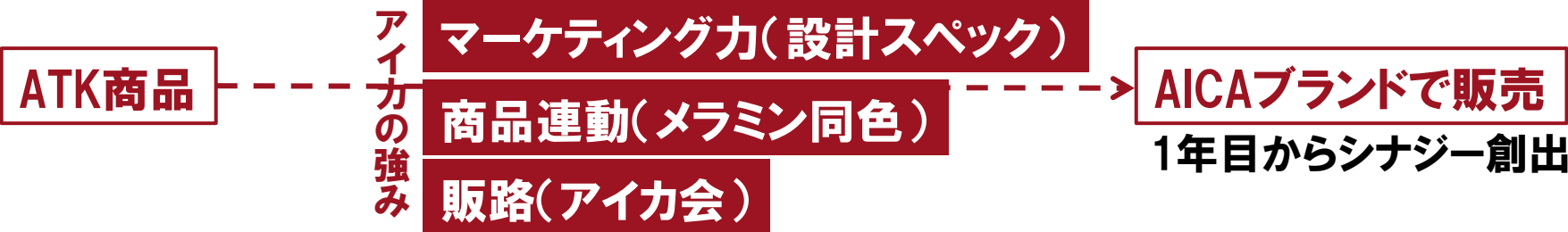


- ・住宅は底堅い需要取込み
- ・ホテル・保育園・倉庫・工場など、伸張市場獲得
- ・オフィス・店舗も回復基調

## M&Aシナジーの創出

※アイカテック建材(ATK)は、2015年10月より連結化 上半期売上高 [億円]

	15/9期	16/9期	17/9期	対前年
旧AICA不燃ボード	4.4	4.7	5.5	117.0%
ATK×AICAシナジー	-	1.8	6.3	350.0%
ATK	-	30.8	31.8	103.2%
合計	4.4	37.3	43.6	116.9%



売上: 381億円 (対前年105.6%)

アイカテック建材×アイカ工業シナジー寄与 非住宅市場回復

※ATK:アイカテック建材

# 3-2 建装建材セグメント 方策

## ■ 改修市場の強化、およびAS商品拡販

■ 改修向け商品拡販  
「メラタック」  
「モイス」



省施工 廃材削減  
職人不足対応

■ トイレ向け商品拡充  
キッズ向け  
トイレブース **子育て支援**

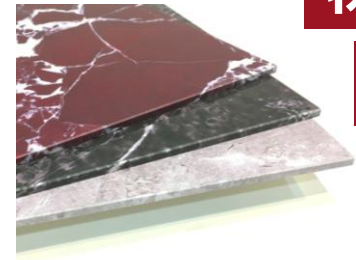


## ■ 浴室改修パネル

工期短縮  
廃材削減  
客室稼動  
改修



■ UV硬化不燃化粧板  
アルディカ



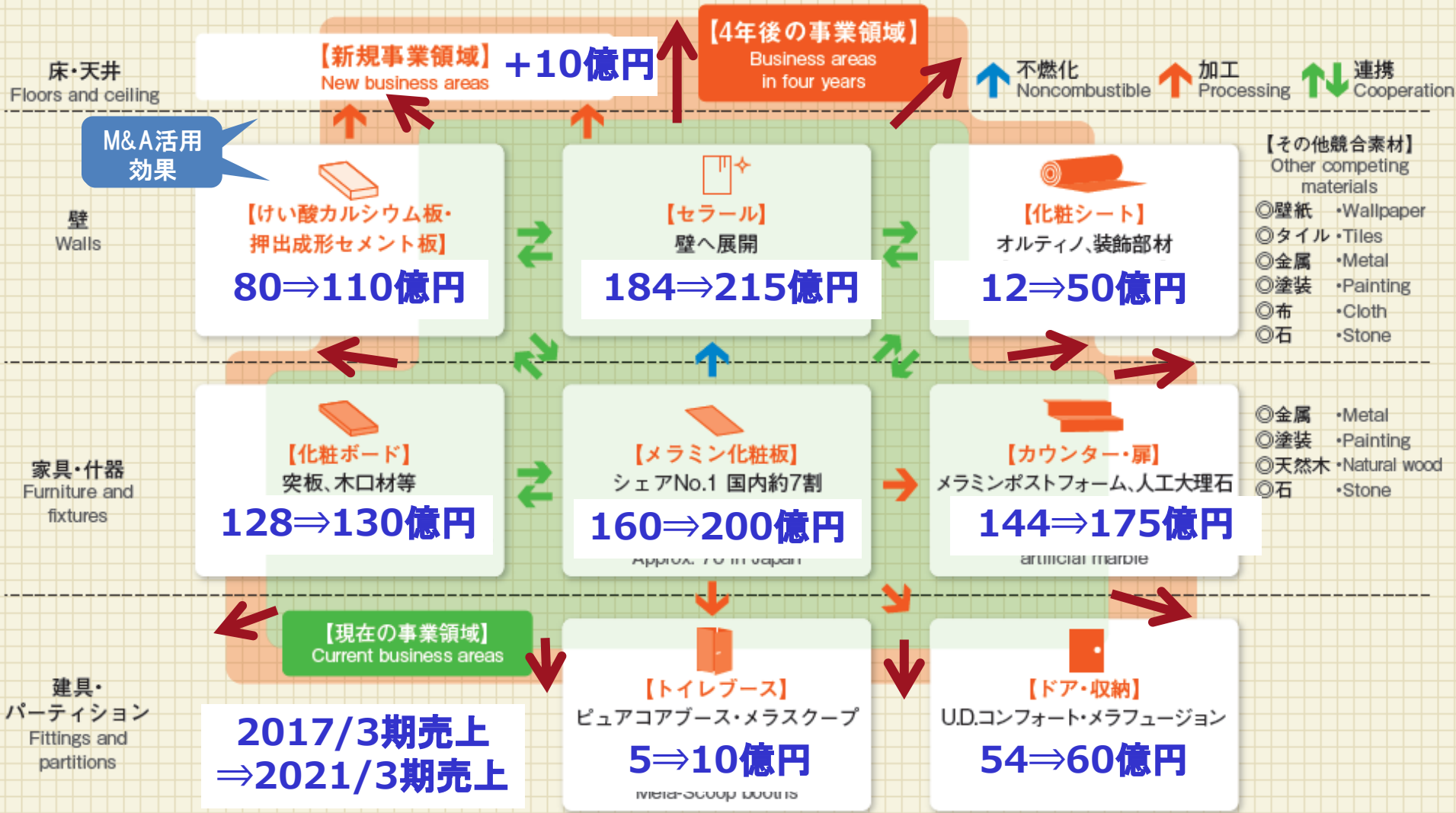
物流費削減  
工期短縮  
省施工

通期売上計画:794億円 (対前年103.4%)

伸張市場(ホテル・保育園・改修市場)向け 課題解決型商品の提案

※AS商品:アイカンソリューション商品の略。社会課題解決型の商品群

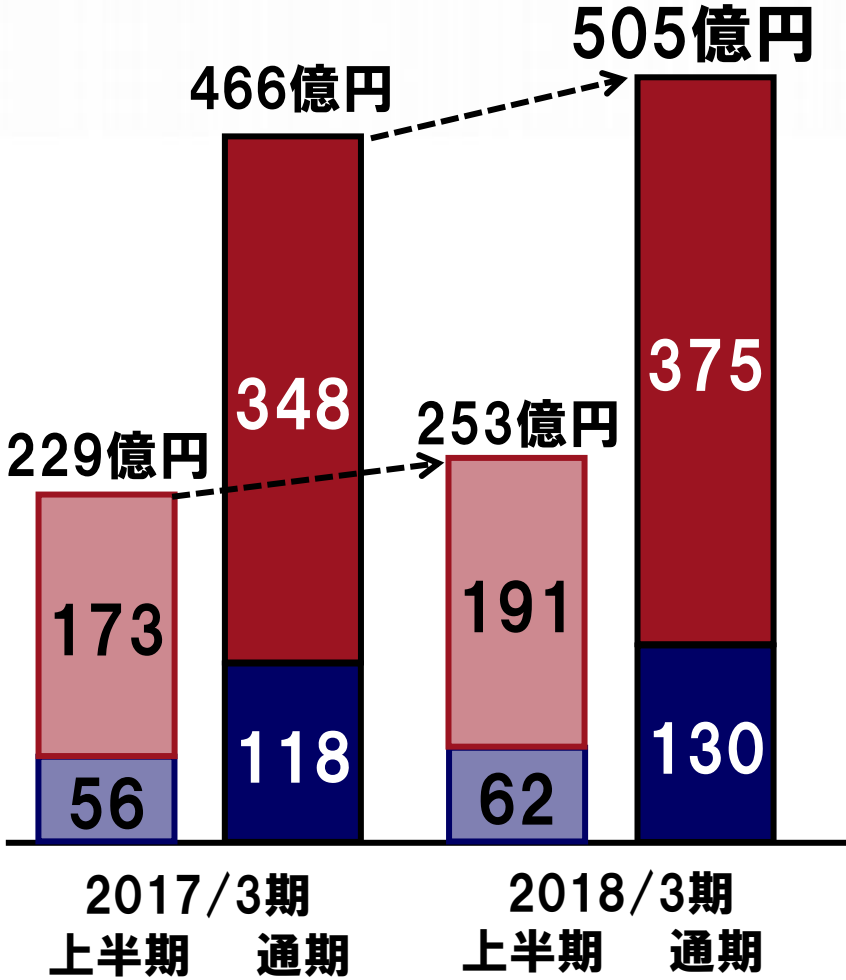
# 3-2 建装建材セグメント 方策(中長期ビジョン)



メラミン化粧板の高いシェアと強力な販路 × M&Aシナジー  
⇒ 周辺の新規市場の獲得

1. 2018年3月期 第2四半期実績
2. 2018年3月期 通期計画
3. セグメントの現況および方策
  - 3-1 化成品セグメント
  - 3-2 建装建材セグメント
- 4. 海外事業の現況および方策**
5. 中期経営計画C & C2000の進捗

# 4 海外市場 実績および計画



## アイカ・アジア・パシフィック (AAP)

- 繊維板用樹脂
- 産業用樹脂 需要取込
- 新規設備投資実施 (中国・インドネシア・タイ)

## その他

- アジア向け化粧板強化
- ブランド力の強化

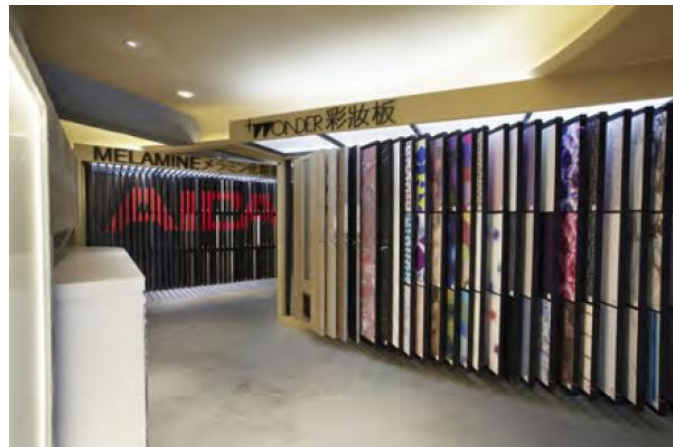
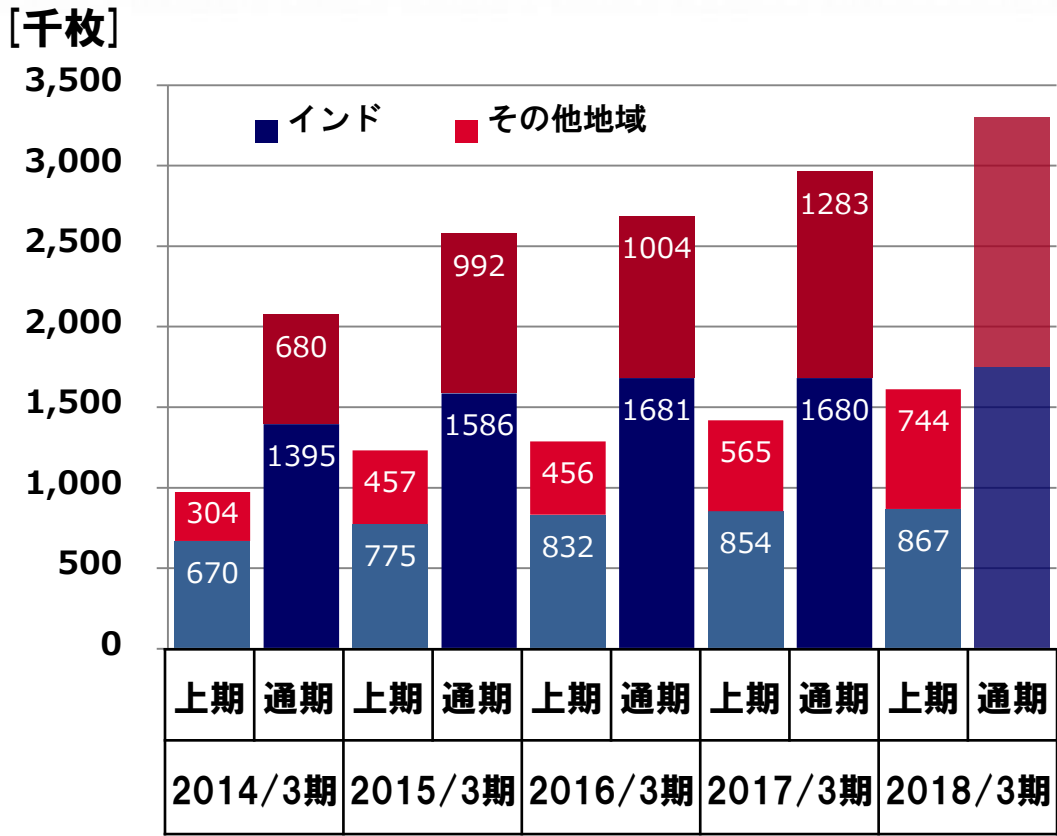
【海外売上比率 上期実績】 31.5% ⇒ 32.5%  
 【海外売上比率 通期目標】 30.8% ⇒ 31.8%

※AAP: アイカ・アジア・パシフィック

# 4 海外市場 トピックス (海外化粧板事業)

## メラミン化粧板 海外販売枚数の推移

2017年6月、台湾愛克工業股份有限公司が台中市にショールームオープン



**【メラミン化粧板海外販売枚数】** 上半期実績 対前年113.5%  
 今期計画 対前年116%

## 4 海外市場トピックス(M & A)

### ■機能材料事業の強化:Evermore Chemical Industry社のM&A

企業名	Evermore Chemical Industry Co., Ltd.
取扱品目	ウレタン樹脂や紫外線(UV)硬化型樹脂。モノマーやポリオール等の川上原料
代表者	Huang Chang Tso (President)
住所	7, Industrial S. 2nd Rd., Nantou, Taiwan
設立年月日	1989年5月15日
上場市場	台湾証券取引所(上場年月日:2000年10月9日)
資本金	994百万台湾ドル(2017/06期)
売上高	3,007百万台湾ドル(2016/12期)
従業員数	326人(2017/06期 連結)

#### ■買収の目的

##### ①ウレタン樹脂事業

- ・靴・皮革・繊維・自動車・建材など全ての用途へ本格参入
- ・川上原料を手に入れ、競争力を強化
- ・AAP拠点の活用

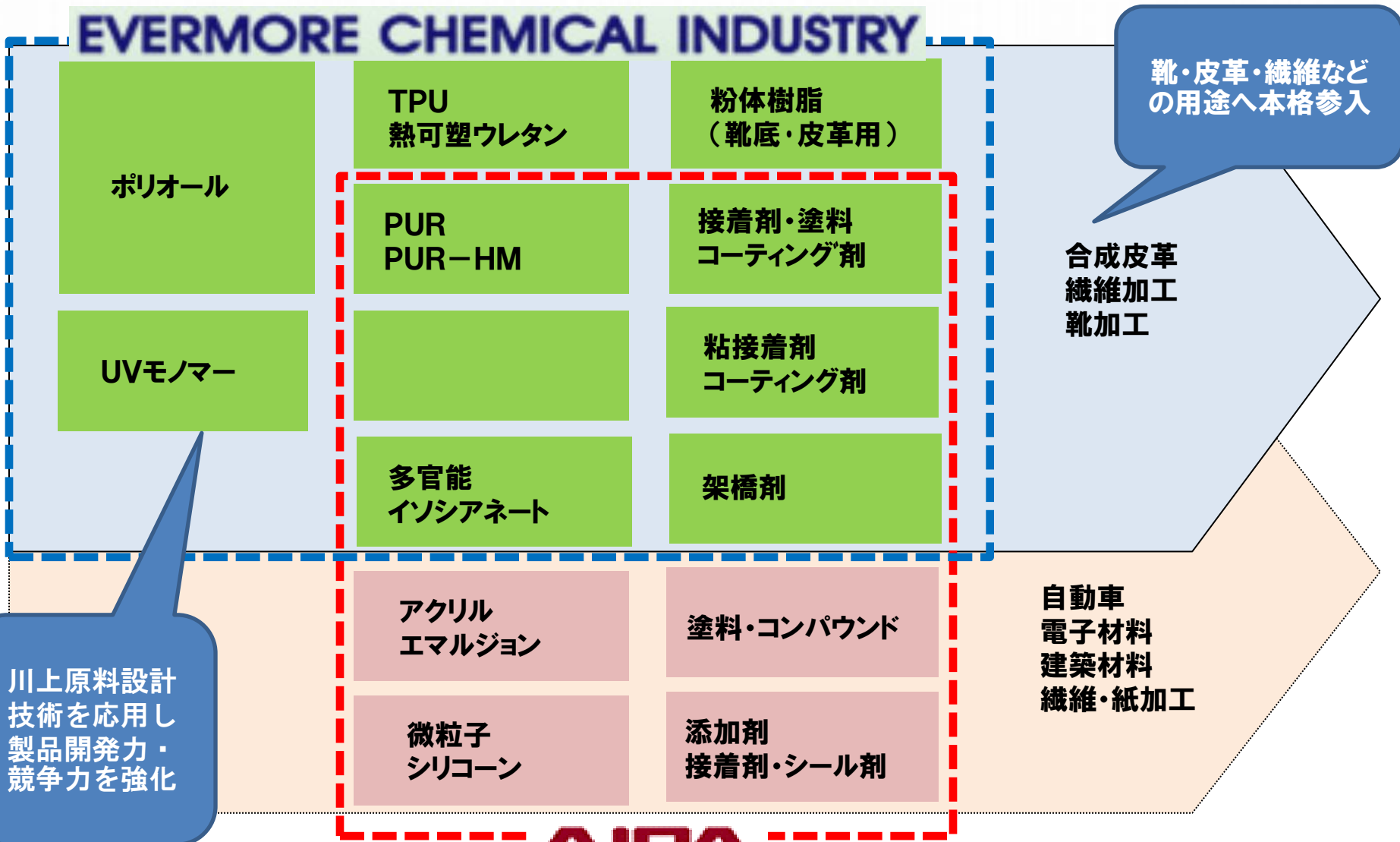
##### ②電子材料向け紫外線(UV)硬化型樹脂

- ・川上原料設計技術を応用し製品開発力・競争力を強化
- ・台湾・中国での販路獲得

#### ■スケジュール(予定)

- ・2018年1月5日  
…公開買付け終了
- ・2018年1月16日  
…株式譲渡実行
- ・2019年3月期  
…新規連結開始

# 4 海外市場トピックス(M&A) -本買収の狙い-



川上原料設計  
技術を応用し  
製品開発力・  
競争力を強化



## AICA

## EVERMORE CHEMICAL INDUSTRY

### 自動車



### 電子材料



### 合成皮革



### 繊維用途



### 靴(ソール)



### ホース・チューブ

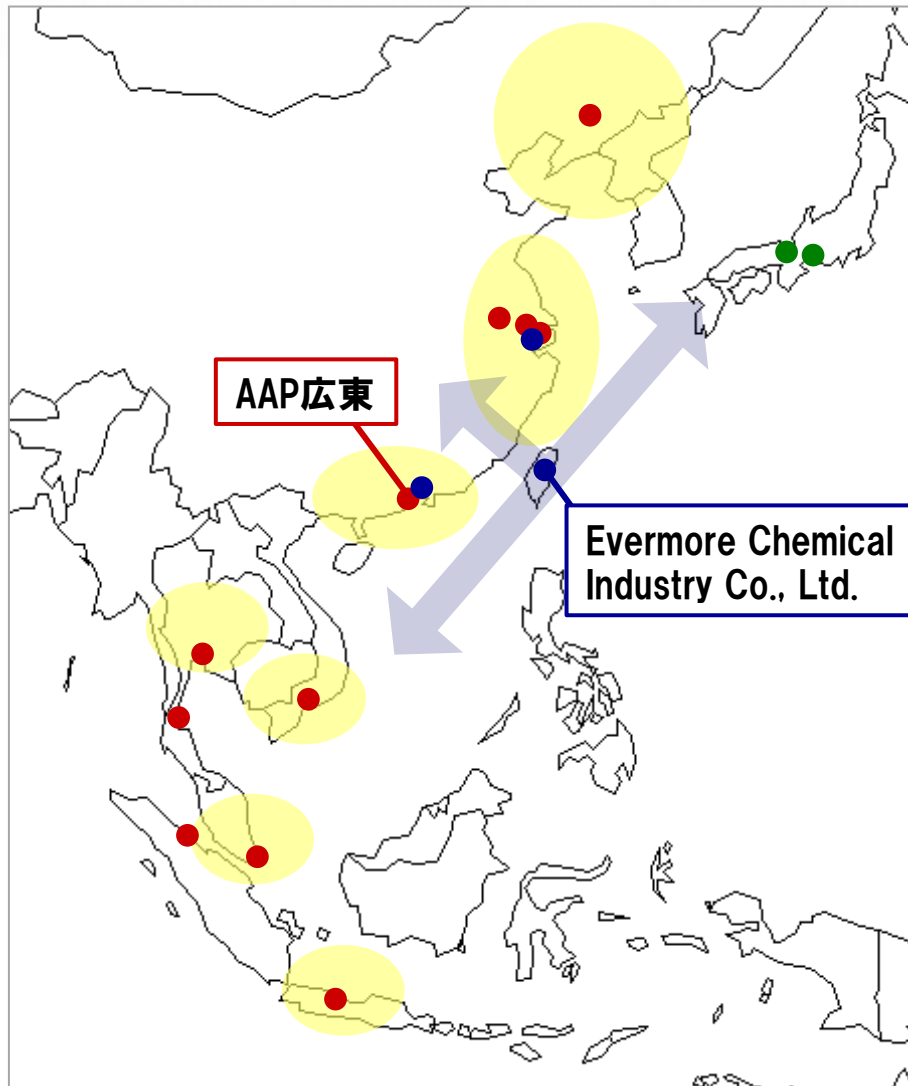


### 日用品

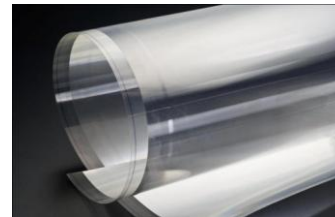


# 4 海外市場トピックス(M&A) -地理的補完性-

## AAP・Evermore社拠点網



- Evermore Chemical Industry社は、台湾向け約3割、中国向け約6割と、電子製品の製造が盛んな台湾・中国における販路を有する
- Evermore Chemical Industry社のウレタン樹脂をAAPにて販売
- AAPの接着剤を、Evermore Chemical Industry社の販路にて販売



# 目次

1. 2018年3月期 第2四半期実績
2. 2018年3月期 通期計画
3. セグメントの現況および方策
  - 3-1 化成品セグメント
  - 3-2 建装建材セグメント
4. 海外事業の現況および方策
5. **中期経営計画C & C2000の進捗**



項目	2017/3期 (実績)	2018/3期 (予想)	2021/3期 (計画)
売上高	1,516億円	1,590億円	2,000億円
経常利益	183億円	194億円	220億円
ROE	9.9%	9.9%	10%以上
海外売上比率	30.8%	31.8%	35%以上

中期経営計画 目標2,000億円(+484億円、年率7%成長)  
グループ一丸となり推進



**C&C2000**  
CHALLENGE & CREATION

**アイカ工業株式会社**